

大野市報

道路・学校・農林振興

当市、百年のはからい

本年度当初予算及びその他重要議案を審議する第十三回定例市議会は、三月十二日午後一時二十分から下庄出張所で開かれた。全議員出席の下に議長は開会を宣言。総務委員長から議事日程の説明。

三つに重点

説明要旨
初代市長としての光栄を担い日夜新市育成発展と、市民福祉の向上に微力ながら尽くしてきたが、遅々としてその実が挙がらなかったことは残念である。今後議員各位と全市民のより一層の協力と支援により一段と老骨に鞭打って誠心誠意市政の執行に当りたい。

消費面の大幅節減で 投資的経費へ

振向けた。即ち、消費的経費とみられる人件費、一般需用費、交際費、各種団体補助金等一千九十余万円を削減して次の三大重点施策費に当て、可及的市民の幸福と産業の発展に資した積りである。

越美北線及び君方代橋の架替も漸く本年度から着工確実となつたことは、各位は勿論、県選出国會議員および先輩各位の御努力であることと感謝する。

豫算編成

にあつては市民の要望を眞剣に考え、事業効果及び緩急性を勘案して消費的経費の大幅節減を行い投資的経費に

- 一、道路、橋りよう、河川の整備拡充事業
- 二、老朽甚だしい小中、学校校舎の新改築事業
- 三、農林振興基本対策事業

この内容の大略は、
◇九頭竜、真名の二大河川との交流にかかる橋りようの整備と道路の新設改修により広大な市内の實質的距離を縮めるため、合計四千四万一千円を計上した。
◇小、中学校数は地勢の関係上人口に比べて多く、しかも老朽校舎が多いので、前年度で四千二百四十万円を充て九校の増改築を行つて来たが、



総額31,672万余円

本年度の予算きまる

新農村建設総合対策を立てた政府の方針に則ると共に、県の農業振興特別指導指定市ともなつているので、国県の総合助成を受け、この際一挙に農業振興策を樹立し、その実施主体として市農業振興推進協議会を設置し、その経費五百三十八万円を計上した。歳入では、予算総額の四五パーセントを占める税収入は各税とも税率については前年度どおりであるが、豊作等により増額が見込まれている。なお国庫支出金、県支出金及び寄附金等については、事業執行に伴う確実なもののみを計上した。学校、土木債については必要額の確保になお一層努力したい。

度一般会計決算認定等、重要議案を審議し全議案を原案通り可決した。
十三日から休会した市会は十六日再開。二十九年年度一般会計決算（決算委員会附託）審査結果に付て石田委員長より報告、同案を認定した。引き続き第九号議案を除く他の九議案について一般質問に入り十八日まで質疑応答の後、委員に附託。こえて二十七日は第十一号から第十四号までを追加上提、同議案を可決。翌二十八日議案第十六号を上提、同議案は慎重を期すため三十一日まで延長を決め、二十九、三十日を休会して三十一日午後三時二十分、二十八日に続き開会、第八号議案を一部修正の外原案通り可決、第十五号議案上提可決、第十六号議案可決、同四時三十分閉会した。

一般会計 十三回市定例議会の山である第一号議案は三十一年度一般会計の予算案であつたが、原案通り二億六千九百四十四万一千三百七十円が可決。
特別会計 四千七百二十万八千円が可決された。これは第二号、三号、四号議案を可決。詳細は二面にて説明の通り。
これにより本年度の予算総額は三億一千六百七十二万二千三百七十円となつた。



風見鶏

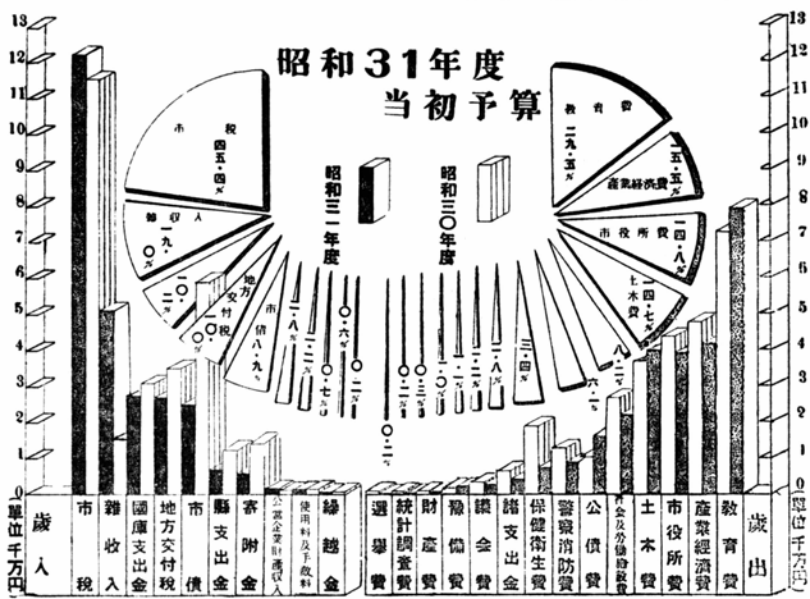
今を去る百五十年前の四月二日、デンマークのオーデンセという小さい町の貧しい靴屋に、一人の男の子が生まれた。この子こそ、後に「童話の王様」として全世界の子供から愛される様になつた、ハンズ・クリスチャン・アンデルセンの人である。今年誕生百五十年を祝して、各国で盛んな催しが行われる。花のメシベに座つて生れて来た親指姫の話。クリスマスの夜、吹雪の街角でマツチをすりながら死んでいつた女の子の話、裸で街をねり歩いた王子の話など、幼い頃に母や先生から聞いた想い出は誰もが持つている。大人の頭で考えれば、はなはだ理屈に合わないこの物語に、一喜一憂していたのが不思議になる時がある。しかし日本人達は、花から人が生れたり、マツチをするたびにオバアさんの顔がみえたりするのが当然なのだ。子供達が完全に夢の世界にひたり切つているから、大人にわからない事がわかるのではないだろうか。童話の主人公と遊び、唄い、旅をしているのが、子供の世界の生活なのだ。一つおとな達も暫く金もうけを忘れて、アンデルセン童話でも読んで、世の中に明るい夢が生れはしないか。

四六六万円の節減

市役所費、議会費も新生活

一面既載、市長の予算編成についての説明にもあつたとおり、消費的経費は大幅に節減され、投資的経費に充てられているが、これをグラフによつて簡単に説明しよう。

(歳出の教育費、産業経済費 計上。協同組合施設の助成、越中農業関係、及び土木費について) 美北線の促進費、紹介宣伝費、その他本年度より三カ年計画で出張所機構の縮小および市役所金融対策の一助として預託金を一事務能率をはかるため、部落電



話の架設補助などを計上した。
 ◇林業 市単林道開設、災害林道復旧、林道、橋りょう維持費に主力をおき、市有林の造成、新植三十七町歩、福植二十一町歩を計画し、一般林道については国、県事業の決定をまつて事業費を計上する。
 ◇社会福祉 生活保護法による被保護者は漸次減少の傾向にあるが、これらに対し扶助費、保育所費、母子寮費、失業対策事業費、生活困難者に対する貸付金等合計二千九百九十七万円を計上した。
 ◇保健衛生 部落施行の簡易水道に対し助成し、飲料、防火両面の改善を図るため三百六十万

円を計上、その他合計七百五十九万九千円を計上した。
 ◇市役所費 三千九百五十八万円を計上したが、これは昨年に比べて、四百四十万一千円の大減となつた。その内人件費は現員不補充主義をとつた外、各費目にわたり節減をはかつた。
 ◇警察消防費 消防署の機能を拡充強化するため、署員二名を増員、更に施設の充実をはかるため可搬式ポンプ五台を購入する。その他揚水ポンプ工事費、貯水槽補助、消火栓補助等を計上したが、その他の経費を節減したため、前年度より三百九十四万八千円を減じた。(歳入概要については一面に掲載)

解説

第十三回定例市議会の提出議案は次の通り
 ▲報告第一号 起債及び償還方法を定むる件について 可決。
 学校、道路、簡易水道その他の起債及び償還の専決処分の承認である。
 ▲議案第一号 昭和三十一年度大野市一般会計歳入歳出予算 可決。

五箇一八八十二万一千七百円 阪谷四百八十三万円、富田六百七十六万九千五百円がそれぞれ可決された。
 ▲議案第三号 昭和三十一年度大野市特別会計富田診療所歳入歳出予算 可決。
 予算額一百九十一万三千八百円前年度より七万九千八百円の増額である。

▲議案第二号 昭和三十一年度大野市特別会計国民健康保険歳入歳出予算 可決。
 本庁予算五百一十三万九千九百円 下庄八百四十二万九千七百円 乾側二百一十五万一千六百円、小山二百七十六万六千円、上庄九百九十二万五千九百円

▲議案第四号 昭和三十一年度大野市特別会計土地西整理事業歳入歳出予算 可決。
 予算額三百六十五万九千円、前年度より一百八十七万八千四百二十八円の減となる。
 ▲議案第五号 大野市職員の給与に関する条例の一部改正について 可決。
 在職期間が六月の場合百分の

五十を百分の二百に改める。
 ▲議案第六号 市歳計現金預入先について 可決。
 各地区農協、福井銀行大野支店、大野信用金庫、北陸銀行大野支店、大野市内郵便局に預入れることになつた。
 ▲議案第七号 一時借入金について 可決。
 借入金額は金七千万円以内、借入先は大蔵省資金運用部、郵政省簡易保険局、福井銀行大野支店、北陸銀行大野支店、その他の金融機関。
 ▲議案第八号 大野市役所事務分掌に関する条例の一部改正に

二十七日出分。
 ▲議案第十一号 大野市国民健康保険条例一部改正 可決
 厚生年金保険法に依り、障害年金また障害手当金を受けることになつたもの、又これ以外の場合に於ては療養の給付開始後、三年を経過しても疾病又は負傷が治癒しないときは、給付及び傷病手当金は支給しない。その他。
 ▲議案第十二号 大野授産場廃止条例の制定について 可決。
 ▲議案第十三号 二大野市有財産の貸付について 可決。
 大野授産場を廃止して大野市農業共済組合に貸付し、その他の財産は厚生課で管理する元消防会館を大野商工会議所に無償貸付することに決る。
 ▲議案第十四号 昭和三十一年度大野市一般会計歳入歳出追加更正予算 可決。
 百三十二万三千円の追加。
 ▲議案第十五号 昭和三十一年度大野市特別会計国民健康保険並に直営富田診療所歳入歳出追加更正予算 可決。
 ▲議案第十六号 大野市一般会計歳入歳出追加更正予算 可決
 予算額二百六十六万八千四百五十円を有中敷地及び補償金として計上可決されたもの。
 ▲議案第十七号 人権擁護委員の選任について清水、石田伊太郎氏を選任。

保健課を新設

能率増進とふんい氣を改め

大幅な人事異動

市の組織および運営の適正合理化を図り、なお市民福祉の向上をなすために、四月一日、新たに保健課を設け、総務課へ戸籍事務を統合して戸籍課を廃止した。

なお事務能率の向上と庁内の雰囲気を更新し、ためため適材適所に、四十九名の大幅な人事異動を行った。異動は次の通り

保健課で行う事務

国民健康保険事業、妊産婦乳幼児の保健指導、伝染病予防救済、精神障害、癩予防、埋火葬許可、医薬関係、上・下水道予防接種、トラホーム、結核予防、健民思想の普及調査、狂犬病、基地、汚物掃除、塵芥焼却場、主管事務の統計、右それぞれに關する事項。

民生課で行う事務

潰家族、旧軍人の恩給遺族援護、戦傷病者身体障害、母子及び未亡人の保護、復員者引揚者及び戦災者、求人求職及び労働失業対策事項、授産、行路病人行路死亡人、災害救助、公営住宅、社会事業、福祉関係主管事務の統計それぞれに關する事項

●戸籍事務は従前どおり階下で行います。

(異動)川口カマコ内は旧任)
上庄出張所主任 坂本守(戸籍課長)

徴収係長 山村清太郎(会計係長)

保健課保険係長 山田渉(上庄出張所主任)

経理室係長 佐島慎一(商工係長)

小山出張所主任 田中栄(経理室係長)

総務課庶務係長 印牧弥右衛門(保健係長)

商工課商工係長 沢田武雄(徴収係長)

建設課庶務係長 浜 竜一(建設課)

保健課衛生係長 浅山透(総務課)

建設課技術係長 稲津久馬(泉真名川事務所)

総務課戸籍係長 伊藤吉之助(戸籍課)

総務課戸籍事務 長谷川なみ(乾側出張所)

総務課戸籍事務 土藏茂弘(上庄出張所)

総務課戸籍事務 松田嘉三(戸籍課)

森本よし江(〃)

清水初音(〃)

総務課 幅口芳枝(税務課)

笠松常和(商工課)

酒井信子(下庄出張所)

廣瀬俊子(富田)

桜田平治(阪谷)

田刈子利三右衛門(五箇出張所)

堀 八重(民生課)

建設課 大谷忠一(小山出張所)

林務課 三屋証信(富田出張所)

保健課 羽生忠雄(税務課)

民生課 齋藤たきの(税務課)

五箇出張所主任 森亮裕(民生課)

保健課 矢田省三(民生課)

小林亮之助(〃)

深見不可止(〃)

中村謙一(〃)

松田光男(〃)

玄賞慎吉(〃)

高畑五子(〃)

西田忠(〃)

加藤弥平(〃)

安川清治(〃)

(写真は協議する会員たち)

市民の明るい動き

農業生産技術の向上と経営の合理化を目ざして、たえず努力を続けていく下庄自興会では、古い殻を破つて、田園都市にふさわしい育壮年の舞台に代えようとする明るい動きが見られる。この会のおこりは昭和二十四年三月、七名の会員から始まり、名

庄農協に事務所を置くの役員で、種芸部、畜産部、園芸部、文化部の四部を組織している。リーダーにはアメリカ帰りの寺島氏(三十歳)が活躍している。

四部に分かれ活躍

下庄自興会

いまや小さな殻から抜け出し、大きなスケールの大野市農業研究連絡協議会を作ろうと躍動している彼らの姿はたのもししい。若いエネルギーな推進力による田園大野市の発展を祈りつつ、梅の花の点在する部落を後に



林業

長い冬から解放されて、山の樹木も漸く陽光の恵みに浴することができるようになった。重い雪で腰を痛められたり頭を抑えつけられて昨年の大雪で散々の目に合わされた若い木々は、長い眠りから醒めて立ち上るために人手を待つてゐる。今が一番大切な時。苗木を買入れ植林しても、後の手入れを怠ればせつかくの苗木代も手間も無駄になる。田園の

川端謙吾(〃)
松田茂男(〃)
林信治(〃)
廣田三喜男(総務課)
小山 矢田初榮(主任を解く)
経理室 山口花枝(総務課)
市長付 大石みさ子(〃)
富田出張所 岸本直江(戸籍課)

下庄々々木静子(税務課)
書記補に任命総務課勤務
松本多嘉雄(給仕)
消防署長を命ずる 日下健太
四月三日付
保健課長 増永慶三郎(消防署長)
大野市技手に任じ農務課勤務を命ずる 坂野良治



農事

◆四月は天候の変化がはげしいので、天気が崩れ易い一方、回復もまた早い。中旬にはかなりの低温が来るかも知れないから除霜には注意を要する。

◆麦、菜種の追肥中耕は早い方がよい。止肥は本月上旬、遅いと倒伏の原因となる。

(菜種) 抽苔期【分けつ】の追肥は四月上旬、花肥は四月下旬がよい。馬鈴薯は日当りのよい冷床で催芽をして植えた方が造

かに収量が多い。
【水稲】 水温の低い今年には保温折衷苗代の効果はつきり出る年である。同苗代は水苗代よりも、一週間早めに播くのでないとうちがなない。芽出しをすること。床面を水平にすること。除紙期を遅らさぬこと等、要所々々をぬからず上手に作つて欲しい。水苗代の障害対策では特に次のことに注意しよう。

わたくざれ 播種後二週間の中に、撰氏一〇度内外の低温が来ると発病が著しい。苗代用水を一度、上の田で温めてから灌水するよ、心掛ける。

今月の市税 固定資産税 第一期分 納期は三十日まで

ぼくらの一役 国土の緑化

衛生都市をめざして

「蚊」と「はえ」に悩まれる季節がまたやつて来ようとして...

自衛隊陸・海・空士の募集はじまる

本年第一次募集二十五名を当市に割当ててきました。申込期日は四月十六日まで...

昭和三十二年年度積寒事業の申込はお早く

積寒事業、区画整理、暗きよ排水事業、団体灌漑排水、農道等...

花の行楽シーズンを楽しくしよう

行楽のシーズンを迎える見苦しい酔払い姿や目に余る振まいは...



◆緑色や黄色、赤色など、寄っている。こんな事のない色の濃い野菜は健康を保つため...



市町村合併促進法に基いて、御他聞に漏れず、このあたりの小岳を含...

大野地区国保の再開を急げ 市内で、旧大野町だけ国民健康保険制度が休止となつて...



水戸浪士事變

西谷焼払いの復興

(続き)

大騒ぎをした水戸浪士事變も町年寄布川源兵衛等の努力により...

れようか」と説き、漸くにして了解を得たが、実際は容易でなかつた...



(写真は故尾崎弥右衛門氏)

旧村当時には村政の一ツツを詳しく知る事ができたが、市となつて、広域な面積の関係か...

【お詫び】 本号に第十三回定例市議会の模様を掲載した関係上大変遅れたことをお詫びします。

黒当戸村杉森一カ所

綿屋 吉左衛門

本戸村杉森一カ所

本丈屋丈右衛門

山あるが、主なるものは次の通りとなつている。

杉四分板二百五十間

穴馬谷 小河原 太仲

矢又村杉森一カ所

大野町 沢屋 興吉

和泉屋平右衛門

矢又村杉森一カ所

大野町 尾崎 弥右衛門

黒当戸村杉森一カ所

尾崎 弥右衛門

大野町 尾崎 弥右衛門

大野町 尾崎 弥右衛門